

トピックス

国内事業

ニューリスクに対応する各種商品を開発

当社はあいおいニッセイ同和損保と共同で、社会や環境の変化に伴い発生するニューリスクに対応した商品開発を積極的に進めています。2015年6月には、大幅な市場拡大が見込まれるドローンの業務利用に伴うリスクを補償する「ドローン総合補償プラン」の販売を開始しました。また、2015年9月には、サイバー攻撃による情報漏えい等による損害賠償リスクや、事故対応時に必要な各種費用を総合的に補償する「サイバーセキュリティ総合補償プラン」を、2016年2月には、水素ステーションの運営をとりまくリスクを包括的に補償する「水素ステーション総合補償プラン」を発売しました。当社は引き続き、環境変化、技術変化等に伴って新たに発生するリスクに対応した先進的な商品・サービスの開発を進めていきます。

HDI格付け調査「問合せ窓口」「サポートポータル」部門で最高評価の「三つ星」を獲得

HDI-Japan（ヘルプデスク協会）が主催する2015年度公開格付け調査の損害保険業界「問合せ窓口（カスタマーセンター）」部門および「サポートポータル」部門において、最高評価の三つ星を獲得しました。本格付けは、一般消費者と専門家が企業の問い合わせ窓口やホームページを評価するもので、当社は、お客さまのニーズに合わせた丁寧かつ柔軟な電話対応やわかりやすいオフィシャルホームページが評価されました。

スマートフォン向けアプリ「スマ保 災害時ナビ」の外国語版が登場

2015年7月から、自然災害が発生した際の避難行動をサポートするスマートフォンアプリ「スマ保 災害時ナビ」の外国語版（英語、中国語、韓国語）の提供を開始しました。

「スマ保 災害時ナビ」は、地震等の自然災害発生時に、所在地周辺の避難場所を地図上に表示したり、カメラ機能で避難所まで誘導するなど、災害時に役立つサービスです。本サービスの提供を通じて、近年増加する訪日外国人旅行者や留学生の安心と安全をサポートします。



2つの若年者層向け自動車保険を発売

若年者層のカーライフに合わせた2つの自動車保険をあいおいニッセイ同和損保と共同開発し、2015年10月から「はじめての自動車保険」と「1DAY保険」の販売を開始しました。

「はじめての自動車保険」は、初めて車を保有する方を対象に、シンプルでわかりやすい補償内容と加入しやすい保険料を実現しています。

また、「1DAY保険」は、車を持っておらず、たまに友人等の車を借りて運転する方を対象に、スマートフォンやセブン-イレブンのマルチコピー機から24時間単位で加入できる商品です。

今後も少子高齢化の進展に伴う人口減少や、若者の車離れ等によるカーライフの変化に対応した商品を提供していきます。



業界初、少子高齢化に対応した火災保険商品を発売

少子高齢化に対応した火災保険商品をあいおいニッセイ同和損保と共同開発し、2015年10月から販売を開始しました。

少子高齢化の進展に伴い、賃貸住宅内での高齢者の孤独死や日常生活のサポートニーズの増加を受けて開発したもので、賃貸住宅内での孤独死等による家賃収入の損失や清掃等にかかる費用を補償する「家主費用特約」のほか、「家具移動・電球交換サービス」を提供しています。

東京電機大学との産学連携協定を締結

2015年10月に東京電機大学と「ロボット開発等の教育・研究事業の育成・振興に向けた産学連携に関する業務協定」を締結しました。

当社がロボット分野における豊富なリスクマネジメントのノウハウを提供することで、作業支援ロボットや医療機器・福祉機器の開発等に関する研究を支援し、ロボット関連事業の育成・振興を推進していきます。

「自動走行実証実験総合補償プラン」を開発

自動運転車の実証実験をとりまくリスクを包括的に補償する「自動走行実証実験総合補償プラン」をあいおいニッセイ同和損保と共同開発し、2015年12月から販売を開始しました。2016年7月からは遠隔型自動走行特有のリスクやサイバー攻撃にも対応できるよう、本プランの補償を拡充しました。

自動車先進技術の進展や国の成長戦略等による研究は加速しており、交通事故の削減等が期待される一方、その開発にはさまざまなリスクを伴う実証実験が必要です。本プランの販売により、実験に関わる事業者をとりまくリスクを包括的に補償し、安心・安全な車社会の実現に貢献していきます。

～訪日外国人の受け入れをサポート～**「インバウンド事業者向けサポートメニュー」の提供を開始**

2015年12月からあいおいニッセイ同和損保と共同で、訪日外国人の受け入れ事業者を対象とした「インバウンド事業者向けサポートメニュー」の提供を開始しました。

本メニューは、ホテルに宿泊する訪日外国人の日本滞在中のケガや病気により負担する治療費を包括的に補償する海外旅行保険や、免税店の申請アドバイス、外国人従業員の採用・労務管理支援など、インバウンド事業者向けの各種支援メニューを取り揃えています。

今後も当社では、訪日外国人の受け入れ事業者をサポートし、地域経済の活性化を支援していきます。

「パートタイム労働者活躍推進企業表彰」優良賞を受賞

2016年1月に、厚生労働省が主催する「パートタイム労働者活躍推進企業表彰」において優良賞を受賞しました。

本表彰制度は、パートタイム労働者の活躍推進を積極的に進める企業を表彰する制度として、新たに創設されたものです。当社は、有期雇用社員にも無期雇用社員と同様に、人事考課結果を反映した昇給、社員区分転換などの人事制度を適用し、社員の働きがいや生産性の向上につなげている点等が評価され、受賞に至りました。



パートタイム労働者活躍推進企業シンボルマーク

国内台風リスクを対象としたキャットボンドを発行

2016年3月に、国内の台風リスクを対象とするキャットボンド(大災害債券)「Akibare Re 2016-1」を発行しました。国内の台風を対象とするキャットボンドとしては損保業界で初めて、単一の台風による損害に加え、同一年度に発生した複数の台風による累計損害額が巨額となった場合にも資金を受け取る仕組みになっています。今後も、再保険やリスクの証券化を活用し、保険引受リスクを効果的に削減していきます。

ICTの戦略的活用を担う「ICT戦略チーム」、将来の環境変化に対応する商品開発を担う「次世代開発推進チーム」を新設

2016年4月から、ICT戦略を企画立案する「経営企画部 ICT戦略チーム」と、既成概念にとられない革新的な商品・サービスの研究・開発等を行う「商品本部 次世代開発推進チーム」を新設しました。ビッグデータやIoT (Internet of Things)、AI (人工知能) 等の先進技術を活用するとともに、FinTech企業等との異業種連携を図り、新たなビジネスモデルの創出や商品・サービスの開発を実現していきます。

新企業CM「告白篇」「大抜擢篇」の放映を開始

2016年3月から新企業CMの放映を開始しています。女優の川口春奈さんと俳優の菅谷哲也さんが登場する「告白篇」と、人気実力俳優の濱田岳さんを起用した「大抜擢篇」の2篇があり、「希望と不安でできている社会の未来や人々の明日を少しでも支えていきたい」という当社の想いを、「明日をつよく。」というメッセージに込め、希望と不安をユーモラスに表現しています。



海外事業

英国大手保険グループAmlin社を買収

2015年9月に、英国ロイズ保険市場を中心としてグローバルに保険事業を展開するAmlin plc (以下、「Amlin社」)の買収手続き開始に合意しました。2016年2月の買収手続き完了に伴い、Amlin社は当社の子会社となり、商号を「MS Amlin plc (以下、「MS Amlin社」)」に変更しました。

当社は、2004年の英国AVIVA社のアジア損害保険事業買収を契機として、アジアを中心に業容を拡大し、ASEAN地域において収入保険料規模でトップの損害保険グループに成長しました。さらに、将来の成長が見込める新興国市場の深耕を通じて収益基盤の強化を進めるとともに、世界の主要な保険市場である欧米においても、ロイズ事業や欧州事業での元受事業へ参入し、着実にプレゼンスを高めてきました。

そして、海外事業のさらなる成長の実現およびERM推進の観点から、当社の既存事業との地域的な重複が少ない欧米中心のポートフォリオを有し、高度なガバナンスと安定した収益基盤を擁するAmlin社の買収に至りました。本買収により、MS&ADインシュアランスグループの正味収入保険料は約3兆5,000億円となり、事業規模が大きく拡大するとともに、収益源の多様化や事業ポートフォリオの分散が図られます。

当社は、グローバルにバランスの取れたポートフォリオを構築することで、収益性と資本効率をさらに向上させるとともに、MS Amlin社が持つ引き受けやリスク管理のノウハウの活用等により、シナジー効果を最大限に発揮し、これまで以上に高品質な商品・サービスを国内外で提供していきます。

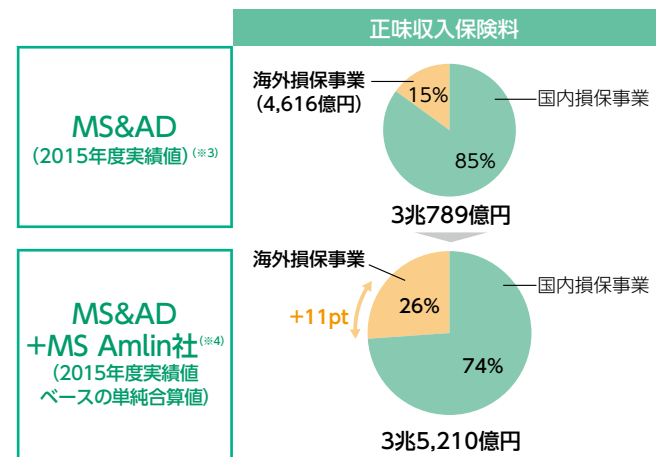
MS Amlin社の概要

- 本社：英国・ロンドン
- 設立：1993年9月（創設は1903年）
- 従業員数：約1,900名
- 拠点数：20拠点
- 収入保険料^{(※1)(※2)}：5,069億円
- 当期純利益^{(※1)(※2)}：436億円
- 自己資本利益率(ROE)^(※1)：13.2%
- コンバインド・レシオ^(※1)：89%
- 特長：MS Amlin社は、ロイズ市場において収入保険料規模で第2位のシンジケートを有し、スイス・バミュダを拠点とする再保険会社およびベネルクスを本拠地とする保険会社を傘下に持つ保険グループです。経験豊富なアンダーライターによる専門性の高い引受ノウハウを活用し、マリン分野、ノンマリン分野、再保険のバランスの良い3つの事業セグメントを通じて、分散したポートフォリオを構築しており、リスク分散と収益源の多角化を進めています。また、高度なリスク管理とERM態勢を確立しており、S&P社のERM格付けにおいても、最上級の「Very Strong」をロイズ・シンジケートとして唯一付与されています。(2016年6月現在)

(※1) 2015年度実績値

(※2) 2015年期中平均、1£ = ¥184.78で換算

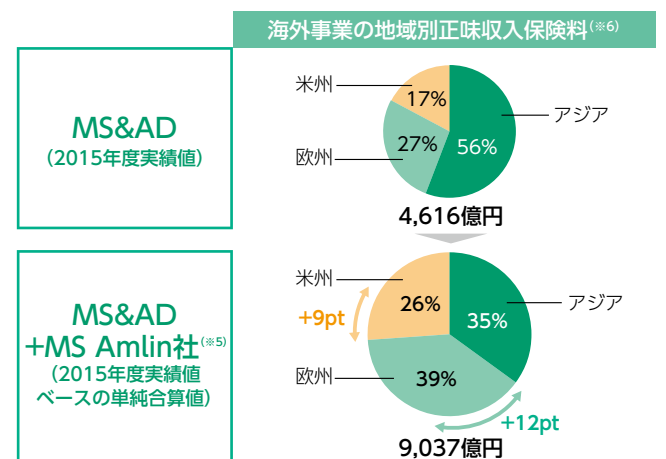
MS&ADインシュアランスグループの事業ポートフォリオにおける海外事業の拡大



(※3) MS&ADの海外数値は、三井住友海上とあいおいニッセイ同和損保の海外支店、海外非連結子会社等の業績を合算したベース

(※4) MS Amlin社の数値は2015年期中平均、1£ = ¥184.78で換算

海外事業における地域・事業ポートフォリオの分散



(※5) MS Amlin社の数値は2015年期中平均、1£ = ¥184.78で換算

(※6) MS Amlin社の数値は、正味収入保険料をグロス収入保険料の地域割合で按分(その他地域をアジア)。MS&ADの再保険数値も地域別に按分(その他地域は米州)

インド合併会社への出資比率引き上げ

2016年3月に、インドの合併会社であるチョラマンガラムMSジェネラル社(以下、「チョラMS社」)の発行済株式14%を追加取得し、出資比率を40%に引き上げました。それに伴い、当社社員が常勤取締役として経営全般にわたる企業価値向上の取り組みを所管するほか、経営企画・引き受け・支払分野それぞれに所管する社員を派遣しました。今後、チョラMS社におけるお客さまサービスを強化するとともに、インド保険市場のさらなる発展に寄与していきます。